

図書館利用教育
内容・技術の継承・統一
に対する課題と解決の方向性

平成18年度学術情報リテラシー教育

共同討議 第2班

2006.11.10

発表の内容

- 問題：内容・技術の継承・統一
- 問題の背景・原因
- 解決の方向性
- 今後の展望
- 展望の課題と解決策
- 結論：リハーサル

問題：内容・技術の継承・統一

- 問題：図書館利用教育における内容・プレゼンテーション技術の統一が問題である。
 - 多数でおこなう際の内容の統一。
 - 一人でやっているときの継承性。
- 具体例：

担当する人によって内容が変わってしまう
よく出来る人の異動によりレベルが下がった



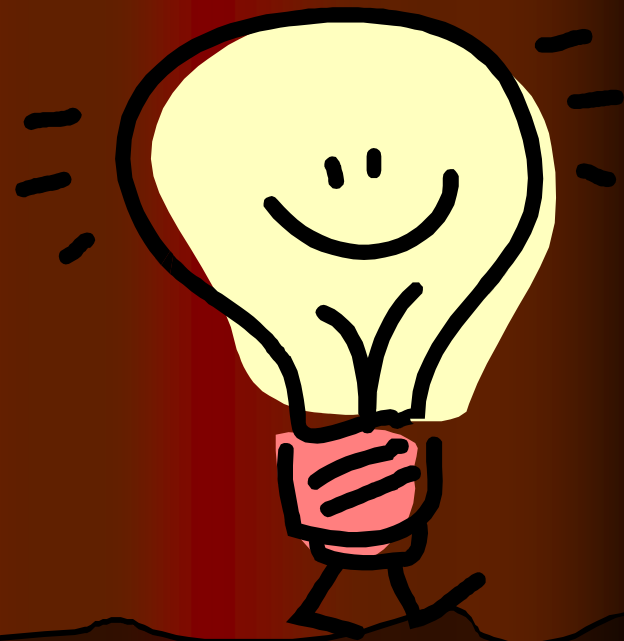
問題の背景・原因

- 職員間での能力の差
 - 知識・技術の差
 - 意識の差
- 職員の異動
 - 館内での担当の異動
 - 館外への異動



解決の方向性

- 内容の骨子を統一、継承していく。
- 担当者のトレーニング
- 教員などからの評価



今後の展望

- 内容の骨子を統一
- テキスト、資料を作成
- リハーサル
 - 担当者のトレーニング・評価
 - 館員間の情報の共有
 - 館員間の技術継承
- 教員等からの評価



展望の課題と対応

- テキストなどの統一
 - 作成時に時間と手間がかかる
作成時に館内の資源を集中する
- プレゼンの経験をどうつむか
 - なかなか機会が無い
リハーサルを何回もおこなう。

結論

- リハーサルを兼ねたデモ・プレゼンテーションが重要である。

ありがとうございました。

